

教員の公募について

名古屋学院大学外国語学部では、下記のとおり【専任教員】を募集しています。

記

1. 専攻分野 教育工学・学習支援システム・第二言語習得論
2. 担当授業科目 英語必修科目（英語プロジェクト、英語リスニング 等）、演習
※授業は1週当たり、原則として5コマを担当する。
3. 職名及び人員 【専任】准教授または講師 1名
4. 応募締切日 2025年7月9日（水）〔必着〕
5. 採用予定年月日 2026年4月1日
6. 応募資格 下記1)を満たす者、また2)のうち2、3項を満たす者が望ましい
 - 1) 下記①～④のいずれかを満たす者
 - ① 博士の学位を有する者
 - ② 博士課程後期(博士)課程の修了要件の単位を取得し、研究上の業績が顕著な者
 - ③ 修士の学位取得後、満3年以上の研究歴を有し、公刊した学術論文1本以上の業績があり、その業績が顕著な者
 - ④ 専攻分野について、教育研究上の能力があると認められる者
 - 2) 下記①～③のうち2、3項を満たす者が望ましい
 - ① 情報工学・データサイエンスの知識を持ち、AIを活用した学習システムの開発経験がある者（例：英語学習支援システムの導入・活用、適応学習アルゴリズムの開発、学習データの分析）
 - ② 教育工学および／または言語学習評価に関する専門性を有し、AIを活用した言語運用能力の評価や学習成果の測定ができる者（例：AIを活用した言語能力評価ツールの開発）
 - ③ 英語の授業を担当する能力を持ち、AIを活用した実践的な授業運営ができる者（例：AIを活用した英語科目の実施）
7. 提出書類
※下記(1)～(5)のすべてをご提出ください
(1)～(4)は郵送により、(5)はExcelデータによりご提出ください
 - (1) 履歴書（本学所定様式・写真貼付）
 - (2) 教育研究業績書（本学所定様式）
 - (3) 著書・主要論文の現物（コピー可）（3点まで）と要旨（1点につき400字程度・任意様式）
 - (4) 「大学教育に対する抱負」（A4判1枚程度・任意様式）
 - (5) 応募フォーム（本学所定様式）※JREC-IN PortalのWeb応募機能を利用し提出してください。※「本学所定様式」は、＜本学HPの「教員・職員募集」ページ＞または＜JREC-IN Portalに掲載している公募情報「名古屋学院大学（英語必修科目）」＞よりダウンロードしてください。
※ 必要に応じて、追加の業績や他の書類等の提出を求めることがあります。
※ 応募書類は原則として返却いたしません。著書に限り、返却を希望される場合はレターパック（宛名明記）を同封してください。
※ 書類選考（業績審査）及び面接（模擬講義含む）を行います。
※ 面接は7月26日（土）を予定しております（面接対象者には別途連絡いたします）。
※ 面接時の交通費は自己負担となりますのでご了承ください。
8. 採用の条件
 - ① キリスト教主義教育に理解のある者
 - ② 採用後、名古屋市内又はその近郊に居住すること
 - ③ 「名古屋学院大学の『求める教員像』」に理解のある者

9. 待遇等（下記は 2025 年 4 月 1 日現在の本学規程による）

【給与】 就任時の条件に応じ、本学規程により決定する

【定年】 定年は、満 70 才とする

【処遇・福利厚生】 昇給年 1 回、期末手当（年 2 回）、通勤手当、住宅手当、扶養手当、社会保険完備、健康診断、私学共済制度 など

【休日】 本学規程による

10. 書類提出先

＜提出書類(1)～(4)の送付先（問い合わせ先）＞

〒456-8612 愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-25 名古屋学院大学 学長室（担当：高橋、茜谷）

TEL：(052)684-4022 FAX：(052)684-4023 E-mail：gakujika@ngu.ac.jp

封筒に「『英語必修科目』教員応募書類在中」と朱書の上、郵送（レターパック・簡易書留等）してください。

＜提出書類(5)応募フォームの提出先＞

原則として、「JREC-IN Portal Web 応募機能」により応募してください。

※事情により JREC-IN Portal でのご提出が難しい場合は、下記の点に注意し、名古屋学院大学学長室宛に電子メール添付にてご提出ください。（E-mail：gakujika@ngu.ac.jp）

- ・電子メールのタイトルを「『英語必修科目』教員応募 応募フォーム提出（氏名）」としてください。
- ・電子メールでの提出の場合、応募フォームにはパスワードを設定してください。その際、パスワードはご自身のメールアドレスとしてください。

11. その他

- ・過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書に必ず記入してください。虚偽の記載があった場合は、採用取り消しや懲戒処分の対象となることがあります。

※ 提出頂いた個人情報は、本学の「個人情報保護に関する規程」に従って、採用人事の選考以外の目的には使用いたしません。

以上

名古屋学院大学の「求める教員像」

名古屋学院大学は、「『敬神愛人』の精神を尊重し、高い志と豊かな国際感覚を備えた、社会の発展に貢献する人材を育成する」ことをミッションとして掲げ、「教育・研究・社会貢献の各側面において絶え間ない改革を実行し、とりわけ教育重視の大学として有為な人材を輩出することにより、社会から強固な信頼を獲得し、中部地区で確固たるプレゼンスを発揮する大学になる」という総合ビジョンのもとで大学づくりと教学改革を進めており、そのために、「求める教員像」について以下のとおり確認する。

1. 本学のキリスト教主義教育及び建学の精神「敬神愛人」を理解し、本学の伝統の継承と発展に寄与できる者
2. 専攻分野にふさわしい教育上の能力を有し、継続してその向上に努め、専門教育及び教養教育に取り組むことができる者
3. 優れた研究能力及び業績あるいは実務上の高度な能力を有し、専門分野についてより深く探究する意欲のある者
4. 本学及び所属学部のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びアドミッション・ポリシーを十分に理解し、それらの実現に向けて教育に邁進するとともに、熱意を持って学生支援に当たることができる者
5. 大学運営及び学部運営等に係る活動において、教職員と協働し、関連業務に対し積極的に参画できる者
6. 教育及び研究の成果を社会に還元する能力と意欲を有し、社会貢献及び地域連携活動に従事することができる者